



みんなとともに 笑顔いっぱい

平成31年1月10日

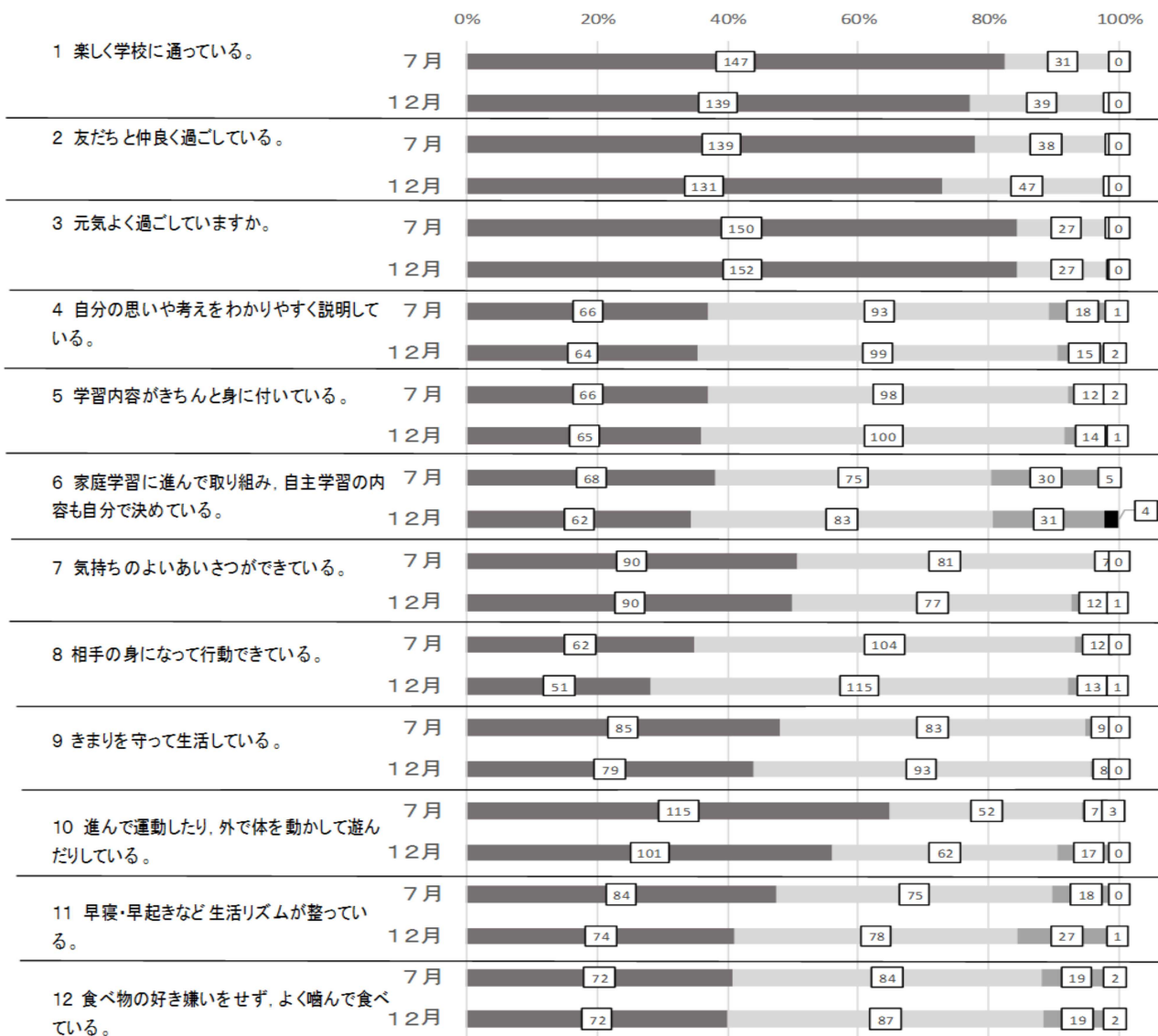
みんなとともに



平成30年度 第34号

2学期末の学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました。結果がまとまりましたのでご覧ください。

第2回学校評価保護者アンケート／子どもの姿(比較)



■ A 常にその姿が見られる

■ B ときどきできている

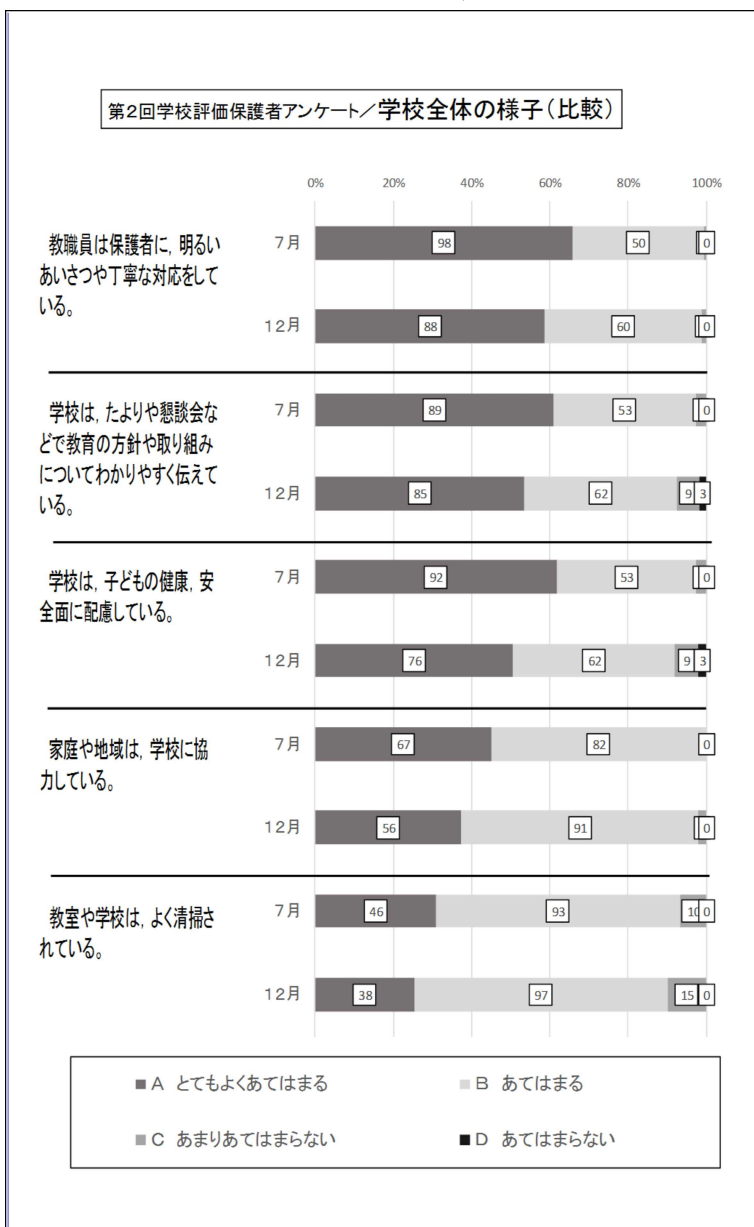
■ C 今のところあまりできていない

■ D まだ、ほとんどできていない

アンケート結果を見ますと、望ましい方への変化がほとんど見られませんでした。約半数の項目がほぼ変化なし、残りの半分はよい評価が減るという結果でした。

「1 楽しく学校に通っている」「2 友達と仲良く過ごしている」のA評価がやや減ったことから、友達関係で悩みを持つお子さんが2学期は多かったのではないかと考えています。学校では、各学期ごとに児童の悩みを記入する「心の交流カード」を児童に書いてもらい、その内容について、担任と児童が1対1で話し合う機会を設けて、児童の抱える悩みを解決するようにしています。また、担任以外にも、児童の不安や心配事は保健室の養護教諭が相談に乗ったり、管理職も関わったりしながら、全ての子どもが笑顔で学校生活を送ることができるように努めております。お子さんのことで気になることがありましたら、いつでもご連絡をお待ちしております。

「10 進んで運動したり、外で体を動かして遊んだりしている。」についてもA評価が減り、C評価が増えました。11月から校庭の除染土壌搬出工事が行われ、校庭が使用できないことや、上学年では陸上運動がオフシーズンになったこともその理由として考えられます。1・2月の厳寒期に入り、今後も外での運動が出来ない日が増えると思われませんが、なわとび大会等を一つの目標にして、3学期も十分な運動量の確保に努めて参ります。



左のグラフは、学校全体の様子について評価をいただいた結果です。

5項目全てにおいてA評価が減少しC評価が増加するなど、よくない方へ移行しています。

特に「学校は、子どもの健康、安全面に配慮している」の項目は評価が下がっています。これは、11月に発見された不審物について、未だ解決していないことや学区内外で不審者情報が数多くあったことも一因となっていると思われています。子どもたちの安心・安全な学校生活の実現のために、今後も必要な情報をできるだけ早くお届けする努力を続けて参ります。そして、3学期には、より一層、皆様からの信頼を得られますよう教職員が一丸となって、課題の解決に向け取り組んで参りますので、今後ともご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。